

5 ダイオキシン類

(1) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設の届出状況

(平成30年度)

施設区分 届出区分	特定施設設置 工場・事業場 (大気)	特定施設設置 工場・事業場 (水質)
	設置	0
使用	0	0
構造等変更	0	0
氏名等変更	0	0
使用廃止	1	1
承継	0	0
合計	1	1

(2) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設の設置状況

(平成31年3月31日現在)

特定施設		施設数
大気	廃棄物焼却炉	10
水質	廃ガス洗浄施設	5
	湿式集じん装置	5
	灰の貯留施設	2
	下水道終末処理施設	4
	廃PCB等の分解、洗浄、分離施設	1
合計		27
事業所数		6

(3) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく立入検査件数

(平成30年度)

特定施設設置工場・事業場	14
--------------	----

備考 数字は延数である

(4) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視の測定結果 (平成30年度)

大気 (環境基準: 年間平均値0.6pg-TEQ/m³以下)

測定地点名	測定値 (pg-TEQ/m ³)				
	春季	夏季	秋季	冬季	年平均値
高槻市役所局	0.0056	0.046	0.0081	0.011	0.018
庄所局	0.0053	0.032	0.0071	0.012	0.014
前島公民館	0.014	0.033	0.011	0.035	0.023

春季 平成30年5月17日～5月24日 夏季 平成30年8月23日～8月30日
 秋季 平成30年10月11日～10月18日 冬季 平成31年1月17日～1月24日

水質 (環境基準: 年間平均値1pg-TEQ/L以下)

測定地点名	測定値 (pg-TEQ/L)
番田井路 (玉川橋)	0.14
檜尾川 (磐手杜神社)	0.083
淀川 (鷺打橋)	0.076

※年間測定回数は1回である。平成30年9月18日

底質 (環境基準: 年間平均値150pg-TEQ/g以下)

測定地点名	測定値 (pg-TEQ/g)
番田井路 (玉川橋)	0.91
檜尾川 (磐手杜神社)	6.2
淀川 (鷺打橋)	0.26

※年間測定回数は1回である。平成30年9月18日

地下水 (環境基準: 年間平均値1pg-TEQ/L以下)

測定地点名	測定値 (pg-TEQ/L)
三島江	0.062

※年間測定回数は1回である。平成30年11月12日

土壌 (環境基準: 年間平均値1000pg-TEQ/g以下)

測定地点名	測定値 (pg-TEQ/g)
高槻市立第二中学校	0.015

※年間測定回数は1回である。平成30年11月12日

6 空間放射線量

高槻市域の空間放射線量率測定結果

測定場所	地面の状況	測定値 [マイクロシーベルト毎時 ($\mu\text{Sv/h}$)]
		平成30年11月14日
樫田支所	舗装	0.07
萩谷総合公園	舗装	0.07
安満公園墓地	舗装	0.08
原公民館	裸地	0.08
環境科学センター	舗装	0.10
消防大冠分署	舗装	0.07
富田支所	舗装	0.08
三箇牧支所	舗装	0.07
五領公民館	舗装	0.07
高槻市役所本館	舗装	0.06

地面より1mの高さで測定。

時定数（30秒）の3倍の時間の測定を5回行い、その平均値を示す。

7 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律

製造業において、一定規模以上の公害発生施設を設置している工場に対して公害防止組織の整備を義務付けており、平成31年3月31日現在、本市では19工場の公害防止組織が確立されている。

届出状況

(平成30年度)

	統括者		公害防止管理者		公害防止主任管理者		承継届
	選任	解任	選任	解任	選任	解任	
本職	4	3	4	3	0	0	0
代理者	4	3	6	5	0	0	
合計	8	6	10	8	0	0	

8 化学物質管理制度

(1) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

	第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出書
平成30年度	35

(2) 大阪府生活環境の保全等に関する条例

	第一種管理化学物質 排出量等届出書	化学物質管理計画書	化学物質管理目標決定 及び達成状況届出書
平成30年度	34	0	16

9 ペット霊園の設置の許可等に関する条例に基づく許可等状況

(単位：件)

	ペット霊園		移動火葬業 開始届出
	新設許可	既存届出	
平成 30 年度	0	0	1
通算許可等件数	0	6	12

10 苦情

(1) 公害種類別苦情受付・処理状況

(平成 30 年度)

公害の種類 \ 処理状況	受付件数	年度内処理件数	処理率 (%)
大気汚染	13	9	69.2
水質汚濁	21	14	66.7
騒音	31	14	45.2
振動	8	6	75.0
悪臭	6	3	50.0
その他	0	0	—
合計	79	46	58.2

(2) 業種別苦情受付件数

(平成 30 年度)

発生源 \ 公害の種類	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
農業	0	0	0	0	0	0	0
林業	0	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0
建設業	12	3	14	7	0	0	36
製造業	0	3	2	0	2	0	7
電気・ガス・水道業	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	0	0	3	0	0	0	3
卸売・小売業	0	2	6	0	1	0	9
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0
不動産業	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	0	0	3	0	0	0	3
医療・福祉	0	0	0	0	0	0	0
教育・学習支援業	0	1	0	0	0	0	1
複合サービス事業	0	0	0	0	0	0	0
サービス業	1	0	2	1	1	0	5
公務	0	1	0	0	0	0	1
分類不能	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	1
不明	0	10	1	0	2	0	13
合計	13	21	31	8	6	0	79

1.1 採(碎)石

(1) 砕石ダンプカー運行実態調査結果

春期調査日 (1) 平成 30 年 5 月 24 日 (木)

(2) 平成 30 年 5 月 23 日 (水)

調査路線及び地点	台数		積載区分			シート類の装着状況			改造車
			A	B	C	なし	二面	三面	
(1) 府道伏見柳谷高槻線 磐手公民館前	70	(台)	45	25	0	0	3	67	0
		(%)	64.3	35.7	0	0	4.3	95.7	0
(2) 府道枚方亀岡線 市バス原大橋回転場前	38	(台)	31	7	0	0	0	38	0
		(%)	81.6	18.4	0	0	0	100	0

秋期調査日 (1) 平成 30 年 10 月 10 日 (水)

(2) 平成 30 年 10 月 25 日 (木)

調査路線及び地点	台数		積載区分			シート類の装着状況			改造車
			A	B	C	なし	二面	三面	
(1) 府道伏見柳谷高槻線 磐手公民館前	100	(台)	26	73	1	0	6	94	0
		(%)	26.0	73.0	1.0	0	6.0	94.0	0
(2) 府道枚方亀岡線 市バス原大橋回転場前	74	(台)	63	11	0	0	0	74	0
		(%)	85.1	14.9	0	0	0	100	0

(注) 積載区分
 A : ボディの高さから 10 c m 未満
 B : ボディの高さから 10 ~ 20 c m
 C : ボディの高さから 20 c m 超

シート装着状況
 なし : シート・コボレンなし
 二面 : シート・コボレンの合計が二面
 三面 : シート・コボレンの合計が三面以上

(2) 採石場パトロール立入検査件数

(平成 30 年度)

立入検査件数	12
--------	----